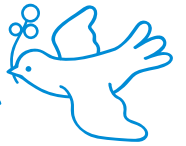


「ハッピースマイル」は、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

第14回

町外で
がんばっちょっぞ!



よみがえる故郷の景色

私が生まれた小浜は、夏の時期になれば海水浴のお客さんでにぎわう砂浜と海のきれいな場所です。小さい頃は、夏休みの間中、毎日と言っているほど、私も泳いでいました。

兄弟は3人で、祖母、両親の6人で暮らしていましたが、実家は兼業農家で両親は会社勤めの傍ら、ミカンやお米、サツマイモなどの栽培で生計を立てていたと思います。長島で就職し、家族と永く暮らしていきたくと願っていましたが、高校を卒業する昭和61年頃は就職難の時代。地元での就職は叶わず、東京に出て働いたのですが、都会の環境にも順応できず、すぐに鹿児島へ帰ってきて



大石裕一郎さん
小浜出身・昭和42年生まれ
現住所・鹿児島県日置市在住
現職・A R I O 株式会社
代表取締役

しまいました。

途方に暮れているところ、先輩の紹介で鹿児島市内の広告代理店で働くことになり、これが私の人生の転機となりました。現在は鹿児島市内で広告会社を経営しております。

長島を離れて36年が経とうとしています。年に2〜3回は長島に帰り、両親に会い、墓参りを行うことが一番の楽しみです。

また、鹿児島市内でも「ながしまの会」が開催されており、時間があるときには参加させていただいています。長島弁を聞くと、懐かしい記憶がよみがえり、水平線に沈んでいく太陽を思い出します。

自然豊かな故郷がいつまでもきれいで、町民のかたがたが元気で過ごされることを願っております。